竹原市シルバー人材センターだより１月号

★現在募集中の就業情報★

1. 剪定（初心者でやってみたいと思われる方でも大丈夫です）
2. 草刈り希望の方
3. 草とり希望の方
4. 高齢者施設の下膳･シーツ交換･片付け･洗濯たたみ等(女性･ハートフル)･･･夕方 3H
5. 高齢者施設の下膳･シーツ交換･片付け･洗濯たたみ等(女性･ハートフル)･･･朝 2H
6. デイサービス送迎･･･朝･夕方

事務局からのお知らせ

◎ 固定電話の停止・廃止など変更があった場合は、事務所に連絡をお願いします。

温度差で起こる ヒートショック に注意！

ヒートショックは急激な温度変化により身体が受ける影響のことで、暖かい部屋からまだ冷たい浴室、脱衣所、トイレなど、温度差の大きいところへ移動すると、身体が温度変化にさらされて血圧が急変し、脳卒中や心筋梗塞などを引き起こします。

11 月から４月の寒い時期に多く発生しています。

＿＿＿ にあてはまる漢字を書いてください。

かがみ
① ＿＿＿ を見る

なし
② 山 ＿＿＿ 県の出身

わざわ
③ 口は ＿＿＿ いのもと

さい
④ 天 ＿＿＿ 的な人

ざい
⑤ 国の文化 ＿＿＿

りょう
⑥ 大統 ＿＿＿ に就任

だん
⑦ 横 ＿＿＿ 歩道を渡る

しっ
⑧ 小説を ＿＿＿ 筆する

どん
⑨ かつ ＿＿＿ を食べる

ばく
⑩ ＿＿＿ 発的なヒット

か
⑪ 法案が ＿＿＿ 決する

さそ
⑫ 夕食に ＿＿＿ う

にく
⑬ 弱 ＿＿＿ 強食の世界

るい
⑮ 霊長 ＿＿＿ の研究者

かん
⑯ ＿＿＿ 例に従う

いき
⑰ 大きく ＿＿＿ を吸う

しょう
⑱ 財務 ＿＿＿ の職員

けん
⑲ 窃盗事 ＿＿＿ の捜査

か
⑳ 財布に十円硬 ＿＿＿

むかし
㉑ ＿＿＿ 話を読む

ねが
㉒ 世界平和を ＿＿＿ う

だっ
㉓ ピンチを ＿＿＿ 出

ろん
㉔ 相対性理 ＿＿＿ の本

ひっ
㉕ 優勝候補の ＿＿＿ 頭

２月１９日 以降にご持参ください。
提出･受取りは会員さん本人に限ります。

名　前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

うらもあります 😊

穴うめ計算

① 8 ＋ ＿＿ ＝ 20

② ＿＿ × 7 ＝ 49

③ 17 － ＿＿ ＝ 12

④ 6 ＋ ＿＿ ＝ 13

⑤ ＿＿ × 3 ＝ 24

⑥ ＿＿ － 2 ＝ 11

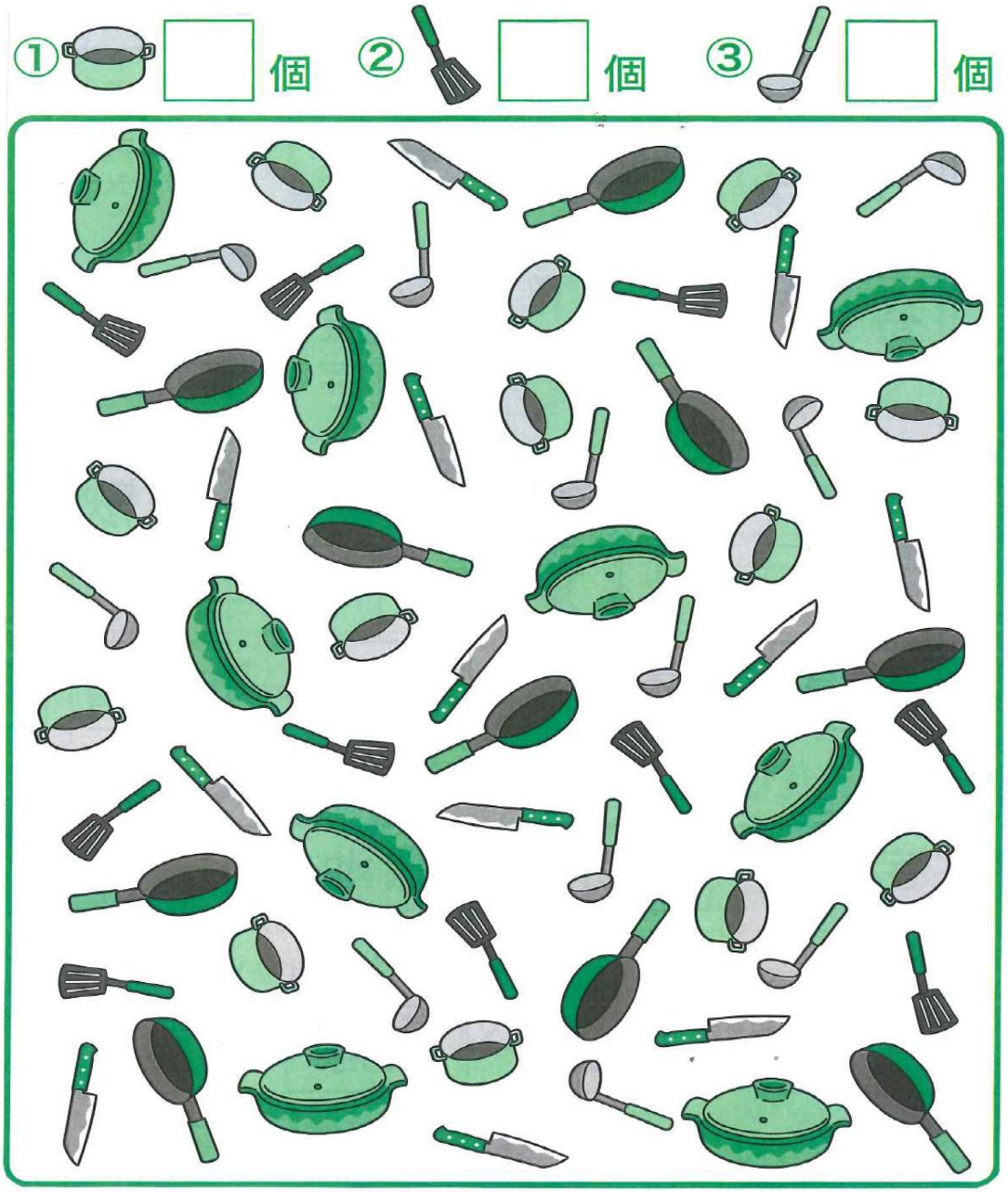
⑦ 5 × ＿＿ ＝ 35

⑧ ＿＿ － 14 ＝ 7

⑨ 7 × ＿＿ ＝ 28

⑩ ＿＿ － 8 ＝ 6

① ～ ③の３種類のものが、それぞれいくつあるか数えてください。



№２００　　２０２４年１月

安全就業ニュース

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

今月の事故

剪定作業では必ず保護帽（ヘルメット）を被ってください。約束は絶対守って

１．事故の概要（就業中）（重篤事故）

太陽光発電所の鳥獣侵入防止のため用地とフェンス柵の隙間を埋める作業中、運転するホイールローダーで土砂を採取し、数回運搬した後、法面が急な場所で土砂をバケットに入れ持ち上げようとしたところバランスを崩し横転してしまい、下敷になってしまった。

２．事故の原因

急な法面で作業をしているにもかかわらず、安全確認不足、危険作業の判断不足。
また、ヘルメットの未着用。ホイールローダーの安全フレーム未着用。

３．事故後のセンターの対応及び再発防止策

【センター】

【事故後の対応】　直ぐに、安全就業委員会と理事会を開催し、今後の対応と防止策を協議した。市への報告

【再発防止策】

① 全会員へ文書にて報告と「会員安全就業基準」の確認
② 会報に安全標語・安全就業についての周知
③ 安全・適正就業推進計画、安全就業途上事故防止計画の推進
④ 規程・基準の見直し（会員就業規程・会員安全心得・会員安全就業基準・植木剪定作業安全就業基準）
⑤ 会員への安全就業の声かけ
⑥ 事故防止などの研修会・講習会の計画、実施
⑦ 会員の就業内容の再確認・再点検
⑧ 重機の就業は禁止
⑨ 自動車・バイク・自転車・自走大型草刈機等を借用しての就業は禁止

【連合本部】

① 県下全センターに対し、重篤事故発生の概要と法面の作業における注意喚起、作業別安全就業基準の順守等による再発防止に向けた対応を行うように徹底を図った。
② 徹底を年２月開催の第３回安全・適正就業委員会で報告を行い、令和６年度の安全就業推進計画で具体的な取り組み策を検討します。

４．全シ協から

改めまして、シルバー人材センターは、危険又は有害な作業を内容とする仕事、例えばクレーン、フォークリフト、プレス機械等の重量機器の操作、高所作業、皮膚疾患等を伴う有害物質の取扱い作業など、高齢者にふさわしくないと判断される作業又は重大な災害に結びつくおそれのある作業は、高年齢者の能力、体力に見合った仕事を提供するというシルバー事業の趣旨に反するものであるので、受注することのないように留意することとしています。（平成３年11月１日付高雇発第４０号通達）。

【シルバー人材センター安全就業の手引（第六改訂）P104～106】

会員さんの高齢化等が進んでいる中、今後は、今まで以上に仕事を精査、吟味し、受注の有無は、安全を優先し、それぞれの就業会員の能力、体力に見合った仕事の提供を徹底してください。

シルバー人材センター、連合本部、全シ協が一体となり「安全はすべてに優先する」「安全なくして就業なし」を合言葉に組織的に、役職員・会員がお互い安全・安心の意識向上に努め、会員さんの安全と健康管理を確保し、事業を推進していただきますようお願いいたします。

令和５年１２月（令和５年度）事故速報

（1） 重　篤　事　故

１２月は、３件の重篤事故の報告がありました。

１２月までの累計で比較してみると、令和４年度の２０件と比して令和５年度は２２件と２件の増加となっています。

また、就業中・就業途上別にみると、就業中では令和４年度の１５件と比較して同数となっており、就業途上については、令和４年度の５件と比較して２件の増加となっています。

１２月報告分までの累計

令和５年度累計	就業中・就業途上	件数	内訳				令和４年度同月累計					
			事故の程度		性別			計	事故の程度		性別	
			死亡	入院	男性	女性			死亡	入院	男性	女性
	就業中	15(3)	11(2)	4(1)	14(3)	1(0)	就業中	15	13	2	12	3
	就業途上	7(0)	3(0)	4(0)	2(0)	5(0)	就業途上	5	1	4	4	1
	計	22(3)	14(2)	8(1)	16(3)	6(0)	計	20	14	6	16	4

（　　）は、当月分報告分

１１月報告分内容

No.	性別等	仕事内容等	事故の状況	安全帽	安全帯	交通手段
20	男82歳	就業中（死亡）	太陽光発電所の鳥獣侵入防止のため用地とフェンス柵の隙間を埋める作業中、運転するホイールローダーで土砂を採取し、数回運搬した後、法面が急な場所で土砂をバケットに入れ持ち上げようとしたところバランスを崩し横転してしまい、下敷になってしまった。	×		―
21	男72歳	就業中（入院）	剪定作業中に脚立より転落し、コンクリート製溜桝のフタで頭頸部を負傷した。	×	×	―
22	男75歳	就業中（死亡）	カシの木の上部を剪定する為に梯子を上る途中に、何らかの原因で右側頭部を下に落下し死亡したもの。	○	×	―

編　集　後　記

大寒を過ぎ、一年で一番寒い時期を迎えています。元旦に起こった能登半島地震の被災地のみなさまにお見舞い申し上げます。石川県SC連合会の話によれば、残念ながら亡くなられた会員さんもいらっしゃるとのこと、ご冥福をお祈りいたします。一日も早く、みなさまが普段の生活に戻れることをお祈りいたします。そして今年最大の寒波で大雪に見舞われた地域の皆様、雪かきでの事故にも十分気をつけください。先日の安全就業指導員会議でも話が出ましたが、事故を防ぐには、「安全はすべてに優先する」「安全無くして就業なし」を合言葉に、「自分の安全は、自分で守る」という意識啓発が何より重要です。事故は「自分には関係ない」、「自分は大丈夫」と思われている方はいらっしゃいませんか。どんなにお元気でも皆さん高齢者です。年度末に向けて事故は毎年増加傾向にあります。自分を過信することなく、事故は誰にでも起こりうることととらえ、細心の注意を払って、事故に遭うことがないよう、年度末に向けて気を引き締めて参りましょう。（松山）

ただそこに座っているだけなのに、惹きつけられる人っていませんか？それをオーラがあるというのでしょうか。普通の人でも何か特別な日に髪型や化粧や洋服を変えるだけで輝いて見えたりすることがあります。外見だけではなく、内面に強い信念を抱いている方なども凜とした佇まいに映ります。でも自然体のままであっても輝いている方もいます。この違いは何なのかわかりませんが、私は家の双子姉妹猫でこれを感じていました。初めて見た時から姉猫の「はなび」は見た目も華やかで仕草も可愛らしく、猫なのですが輝いているのです。しかも我が家に来たその日から私にべったりで離れません。これはもう可愛くて仕方がありません。一方、妹猫の「あくび」は恥ずかしがり屋で、遠巻きから私を見ています。呼んでも膝に載せても私を蹴飛ばして逃げていき、見た目も「はなび」と比べると少し地味な感じなのです。ハッキリ言って私は無意識に「はなび」を依怙贔屓していたように思います。それから 13 年、公平ではない私の振る舞いに、だんだんと「あくび」の顔付きが変わり、猫なのに口元はいつもへの字で目もつり上がっているような不機嫌な顔になりました。しかし自分のせいだとは夢にも思わず、もともとそのような顔なのだと思い込んでいました。私はどちらも同じように可愛いと思っているものの微妙な対応の違いがあったのは間違いなく、「あくび」は「あいつばっかりかわいがりやがって」と思っていたかもしれません。「はなび」が昨年天国に旅立ってから、私は嫌がられても無理やり「あくび」を構うようになりました。すると、しかめっ面だった顔が笑顔になり（本当に口角が上がっている！）、無口だった「あくび」がフニャフニャ話しかけてくれるようになりました。顔だけではなく性格までもが変わってきました。随分と時間がかかってしまいましたが、これからはいっぱい可愛がり大事にします。依怙贔屓は、仕事関係上、学校での関係、友人間や家族関係でも行われているのではないでしょうか。自分が気に入っている相手には良くしてあげたいと思う気持ちはとても自然なことなので、誰にだって起こり得ることです。しかし、一度、冷静に自分を観察してみてください。自分のせいで（えこひいき）、周りの方の可能性を封じ込めたりしていないかどうか、時には見つめ直してみることをお勧めします。自分がされて嫌なことはしないことです。皆さまもお気を付けください。（髙木）